



山や森とわたしたちの生活

高学年程度

季節：一年中

時間：5時間～

-  人が山(森)をどのように利用しているのかを調べましょう。
-  山(森)とわたしたちの生活とのかかわりを調べ、どんなことに気をつけていけばよいか考えましょう。

さあはじめよう (進め方)

- 1 範囲を決めて近くの山をスケッチします。
(人が作ったものや人の手が加わっていると思えるところを、注意深く観察しましょう)
- 2 自分が描いたスケッチに、色鉛筆で色をつけていきます。
(人が作ったもの...赤、人の手が加わっているところ...青、自然のままのところ...緑)
- 3 赤・青でぬったところと、自分の生活とのかかわりを考えてみましょう。
- 4 観察した山(森)を歩いて、人とのかかわりをみましょう。また、何のために利用しているのかを考えましょう。
- 5 人が山を利用していくときに、どんなことに気が付いたらよいかを考え、みんなで話し合ってみましょう。

準備

用意するものは
ワークシート 筆記用具
バインダー 色鉛筆
カメラ

服装は
長そで、長ズボン、ズック、帽子

活動の場所

観察の範囲は、山へ入りやすい道や人工林。刈あとなどがあるところを選びます。

4は、観察した範囲内で、道路など歩きやすいところを歩き、そこから観察をします。

必ず大人の人といっしょに活動します。



発展

ボランティア体験活動に参加してみよう。

森林教室・ボランティア体験活動の問合せ先

島根森林管理署森林ふれあい係 (TEL: 0852-24-5452)

特定非営利活動法人しまね子どもセンター

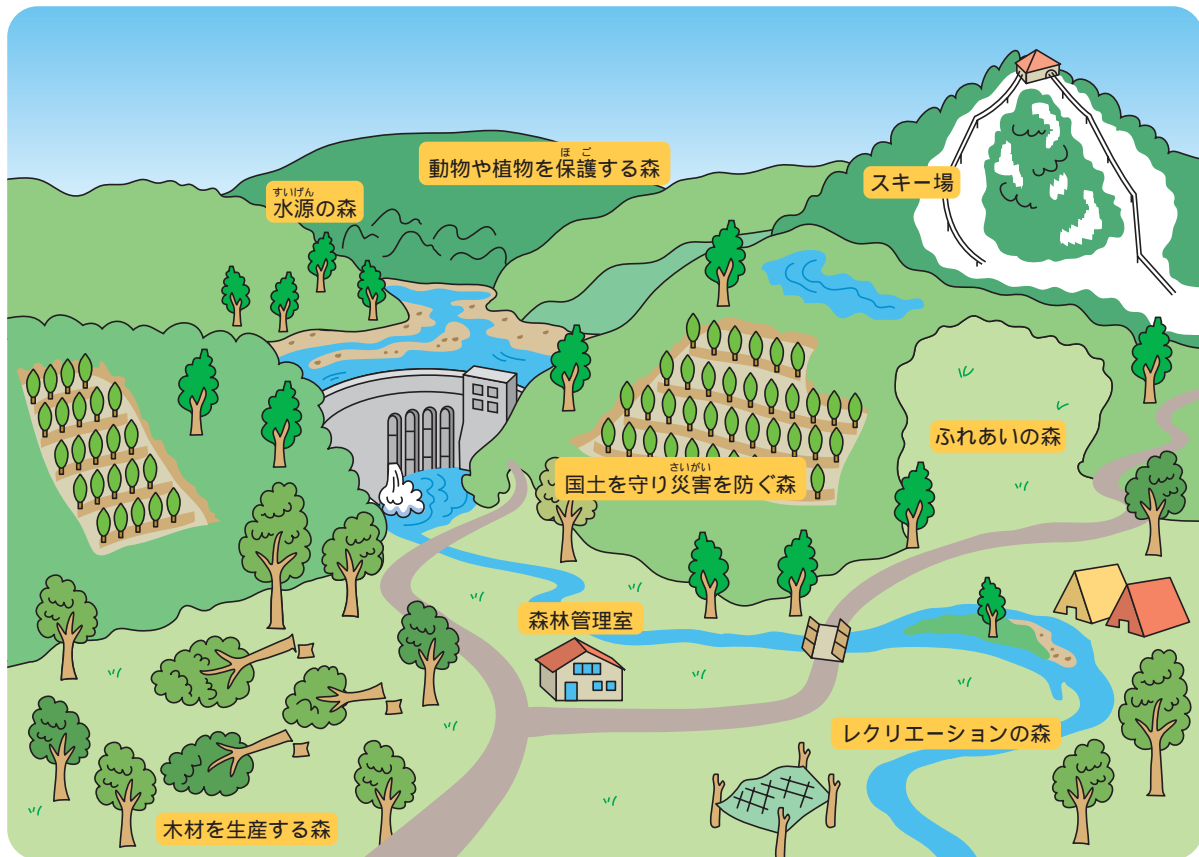
(電話&ファックス: 0854-82-5111 Eメール: kodomo@iwami.or.jp)

島根県農林水産部林業課森とのふれあい係 (TEL: 0852-22-5170)

(ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.jp/section/mori/>)

資料 1

わたしたちと森とのかわり



森には、水をたくわえたり土砂がくずれたりするのを防いだりするほかに、様々なはたらきがあります。植物は二酸化炭素を吸って酸素を出しているのです。森には大気をきれいにするはたらきがあります。また、美しい自然が保たれている森は、野生生物の生息の場となり、わたしたち人間にもレジャーや休養の場を提供してくれます。

その他、わたしたちの生活に必要な木材を生産したり、防風や防砂、なだれ防止などはたらきもしています。

森を守る(人工林は手入れが必要)

木は、大きくなったら伐採されているいろいろに利用されます。木を切ったあとは、きれいに整地し苗木を植えます。種をまいて3年から5年たった苗木を山に植えますが、スギやヒノキは1ヘクタールあたり3,000本から5,000本植えます。

大きな木を切って明るくなった山には、雑草やかん木がどんどん生えてくるので、植えた苗木が負けないように下刈りをします。この下刈りは、苗木を植えた翌年から7~8年は続ける必要があります。



下刈りの様子



間伐の様子

^{えだは}枝葉がしげり、重なり合っ林の中に日が入らなくなると、木の成長がおとろえます。そこで、ぬき切りをして木の成長をよくします。これを^{かんぼう}間伐といいますが、ふつう約7~8年おきに3回ぐらい行って、最後には1ヘクタールあたり1,000本以下の林にします。また、節の少ない木を育てるために下枝を切る、^{えだうち}枝打ちという作業も行います。

こうして、人手をかけてつくられた森林を人工林といいます。

日本の森林の約40%は人工林です。人工林をつくるには、このように大変な人手がかかります。また、山に緑を絶やさないように、前から生えていた木をある程度残して、その間に苗木を植える方法や、自然に飛んできた種をうまく発芽させ、人間が手助けをして森林にしていく方法などもあります。



枝打ちの様子

こわされる山、よごされる山

山(森)は、わたしたちに豊かなめぐみを与えてくれます。しかし、無計画な伐採や造成工事などにより、多くの土砂が流されているところも少なくありません。また、写真のようにゴミなどを不法に捨てることによって、山が荒れたり、水が汚染されたりすることもあります。

日本は、国土の2/3が森林で、森林があるのを当然のように思いがちです。しかし、地球上で森林が育つ土地は1/3にすぎず、それも年々減少しているのです。



山に不法に捨てられた粗大ゴミ



山や森とわたしたちの生活

調べた日	年 月 日 ()	氏 名	
時 間	時 分 ~ 時 分		

範囲を決めて、山(森)の様子をスケッチしましょう。

人とのかかわりがあるものに色をつけましょう。

(人がつくったもの...赤、人の手が加わっているところ...青、自然のままのところ...緑)

自分の生活とのつながりを考えましょう。

みつけたもの	生活とのつながり



山や森とわたしたちの生活

調べた日	年 月 日 ()	氏 名	
時 間	時 分 ~ 時 分		

山(森)を歩いて調べましょう。

ワークシート1で気づいたこと以外で、人と山のかかわりに気づいたら、下の表に記録していこう。

人のかかわり方を考えて、得点をつけよう。

(よい...3点、まあまあよい...2点、あまりよくない...1点、よくない...0点)

みつけたもの(こと)	何 の た め に ?	得 点

人が山(森)を利用していくときに、どんなことに気をつけたらよいでしょうか。



山や森とわたしたちの生活(発展)

「森を守るボランティアに参加してみよう」

調べた日	年 月 日()	氏 名	
時 間	時 分 ~ 時 分		

ボランティア体験をまとめておきましょう。

活動の名前		記念写真をはっておこう！
活動した場所		
活動の内容		
一緒にした人		
そ の 他		

活動をした感想

